

自宅での食品確認表

園児氏名： _____ 生年月日 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

アレルギー物質を含む加工食品には、「食品表示法」で定められた表示の義務があるもの（特定原材料）と表示が推奨されているもの（特定原材料に準ずるもの）があります。これを参考にナーサリールームの給食で提供する食品確認として右の表に記載しています。

アレルギー表示	ナーサリールームで 給食提供するもの	ナーサリールームで給食提供しないもの
特定原材料 (義務)	えび・小麦・卵・乳	カシューナッツ・かに・くるみ・そば・落花生
特定原材料に 準ずるもの (推奨)	オレンジ・牛肉・ごま・さけ・ さば・大豆・鶏肉・バナナ・ 豚肉・りんご	アーモンド・あわび・いか・いくら・ キウイフルーツ・ピスタチオ・マカダミアナッツ・ もも・やまいも・ゼラチン

ナーサリールームの給食で提供される食品は、毎月配信している献立表を確認し、ご家庭で初摂取をお試しく下さい。

1歳からはおやつに牛乳を提供します。

こちらの原本はナーサリールームで保存し、写しをご家庭で保管になります。

食品確認を行いました。

初期：令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 保護者氏名： _____

中期：令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 保護者氏名： _____

後期：令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 保護者氏名： _____

完了期：令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 保護者氏名： _____

乳児：令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 保護者氏名： _____

ナーサリールームで初摂取（初めて食べること）による食物アレルギーの発症防止のため、下記の食品確認をお願いします。

<食品の確認方法>

- ① 新鮮なものを完全に加熱調理し、1品ずつ少量から食べてお子さまの様子を確認しましょう。
(未確認の食品が含まれないことに注意)
- ② じんま疹やかゆみなどの症状がなくても、2回以上食べて確認してください。
- ③ 2回以上食べたなら摂取確認の欄に☑をして担任に提出をお願いします。

	特定原材料 及び 準じるもの	食品名（確認時の注意点・調理法や形態など）	摂取確認
5～6か月頃 初期	大豆	豆腐・高野豆腐（中心までしっかり加熱・豆腐煮など）	
7～8か月頃 中期	小麦	うどん	
	りんご	りんご（加熱後ペースト状・ベビーフード可）	
	鶏肉	鶏肉（挽肉）	
	鮭	鮭	
9～11か月頃 後期	乳	パルメザンチーズ（料理に入れて）、牛乳（調理用として）	
	豚肉	豚肉（挽肉）	
12～18か月頃 完了期食	卵	鶏卵（固ゆでの茹で卵の卵黄から初めて量が増えても大丈夫であれば全卵にしていく）	
	オレンジ	オレンジ（非加熱可）	
	バナナ	バナナ（非加熱可）	
	牛肉	牛肉（挽肉やスライス肉・合いびき肉は豚肉の確認後に）	
	ごま	ごま（すりごま・非加熱可）	
	魚	さわら、赤魚、かじき	
	えび	桜えび（桜エビ少量、料理に入れて）	
1歳半頃から 乳児食	さば	さば（煮もの・塩焼きなど）	